

目標達成計画

作成日：平成 23年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		重度化や車いす対応の方が多く、介護が困難なことがあり、個別ケアが難しくなっており、見取りについても今後の課題である。	1・利用者、スタッフ、ご家族、が無理せずにケアする事が出来、いつでも主治医に連絡できる体制を作っておく。	1・毎日のバイタルチェック、様子観察、記録を行い、いつでも主治医に連絡できるようにする。 2・利用者、スタッフが無理せずケアが出来るように、必要時は2人介助を行う。(排泄、入浴等)	12ヶ月
2		下肢筋力の低下がみられ、その為に、転倒骨折がでてくる、いかにして、いかにしてこれらを予防していくか。	1・下肢筋力の低下を防ぐ。	1・毎日廊下歩行を行う。 2・天気を考慮し外出(散歩)を行う。 3・食べ物に気をつける。(便秘を防ぎ、水分を十分摂る。)体調を整え動けるようにしておく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。